



コイズミ学習デスク 組立説明書（保証書付き）

このたびはコイズミ学習デスクをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この組立説明書をよくお読みのうえ正しく組立てしてください。
- 事故防止、安全のため、組立説明書に記載の注意マークをお守りいただき組立てしてください。
- 使用上や安全上のご注意は、別冊の取扱説明書をよくお読みください。
- 組立てしたあとも組替えや修理の際にお役立ていただくために、大切に保存してください。
- 文中のイラストは共通の為、現物と異なる場合がありますが、ご容赦ください。

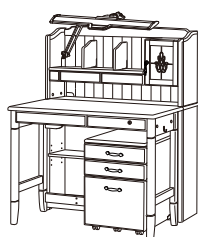
組立説明書のマークについて

- この説明書では下記のマークを付けて、お守りいただく内容を説明しています。
 - ⚠ 気をつけていただきたい注意内容
 - ⊘ 行ってはいけない禁止内容
 - ❗ 必ず行っていただきたい指示内容
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- この説明書は、大切に保存してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

❗ 組立ての前に

ステップアップデスクは、STEP1、STEP2、STEP3、STEP4、STEP5と、用途に応じて5種類のスタイルに組み立てることができます。どのスタイルにするか決めてから「1 シェルフ→2 デスク→3 デスクとシェルフの組み付け」の順に組立て方法のSTEPをご覧になりながら組み立ててください。

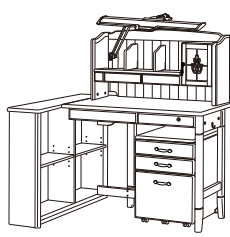
※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。



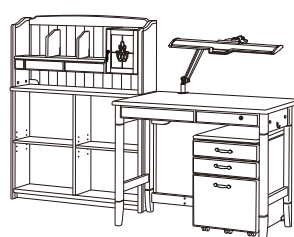
●STEP1
(スタンダードスタイル)



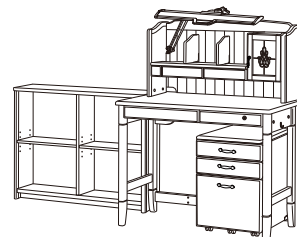
●STEP2
(ユニットスタイル)
※左右の組替えが可能です。



●STEP3
(カウンタースタイル)
※左右の組替えが可能です。



●STEP4
(ゼパレートスタイル)



●STEP5
(ゼパレートカウンタースタイル)

- 展示品とお届け品とでは多少木柄や色が違うことがあります。
- 力の掛かり具合によっては表面に押しキズ、打ちキズ、塗装はげ等を生じることがあります。



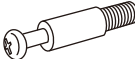
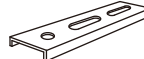
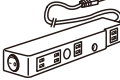
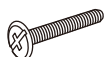
必ず2人以上で
作業を行ってくだ
さい。

品番 SDF-416WWNK

1 シェルフの組立て方法 ※シェルフから組立てると少ないスペースで組立てできます。

■シェルフ付属品

※下記部品は、下台と上台の梱包に分かれて入っております。

A 樹脂棚ダボ	B 連結ピン (銀)	C 回転金具	D ナット用キャップ	E ナット用キャップ	F ユニット連結金具	G トラスト(M6×16mm)	H ガッチリ金具
SZCTTD09G  ×4	SZC8MB605  ×4	SZC8MKN18  ×4	SZC4DC17W  ×3 白色	SZC4DC17V (白・ダーク色)  ×4	SZCTLKSUL  ×2	KSK6BU615  ×6	SZC5GK225  M6×30mm ×2 ×2 1セット
J 穴かかしキャップ	S コンセントボックス	T ボルト(M6×35mm)	U 扉取手	V 扉取手固定用ボルト			
SZCTAC18W  ×1	KRE9SW10L  ×1	KSK6BU635  ×1	DRK8TO476  ×1	DRK8YZ425 (M4×25mm)  ×1			

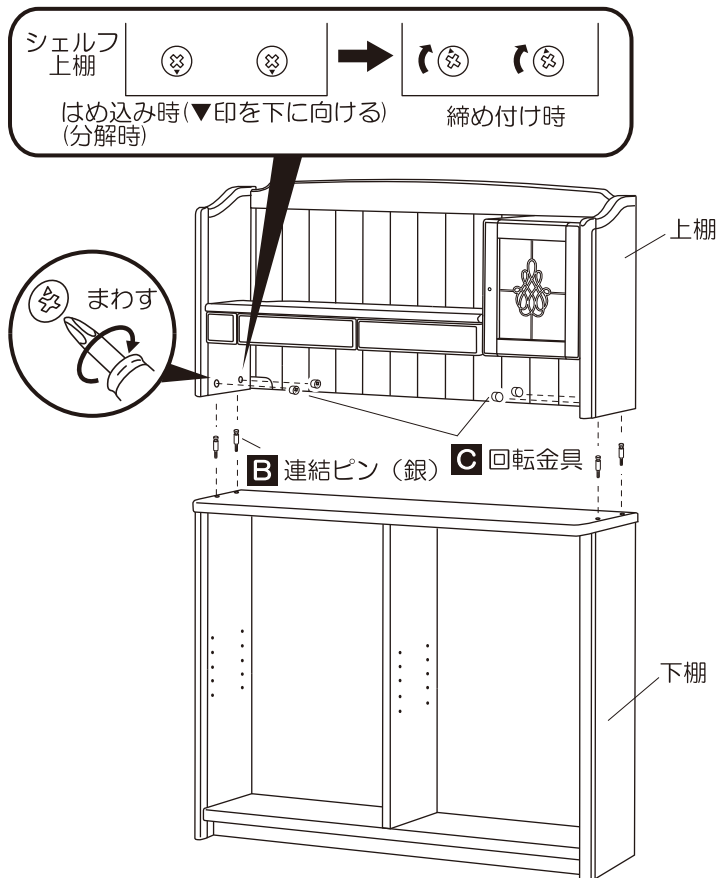
※枠内の9桁表記は、部品品番となります。

※ナット用キャップは、2色入っております。E ナット用キャップはシェルフ天板面に、D ナット用キャップはその他の箇所に説明書をよく読み取り付けてください。

- △小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
→お子様が飲み込むことがあります。
- △スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。
組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。
→部品の紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

STEP4の場合

■上棚と下棚の取り付け



- △ STEP1・STEP2・STEP3・STEP5の場合はデスクを先に組み立てた後、STEP1はP5のスタイル別組付け方法を、STEP2・STEP3はP6・P7のスタイル別組付け方法を、STEP5は、P7のスタイル別組付け方法をご参照ください。

2 デスクの組立て方法

※1ページの組立てスタイルを決め、組み立ててください。

■デスク付属品

B 連結ピン(銀)	C 回転金具	D ナット用キャップ	I ボルト用キャップ	J 穴かくしキャップ	K カバンフック	L ボルト(M6×35mm)	M 連結ピン(金)	カギ
SZC8MB605 ×2	SZC8MKN18 ×4	SZC4DC17W ×4 白色	SZC4BC19W ×4	SZCTAC18W ×3	SZC3KFORL ×1 セット ボルト (M6×20mm) KSK6BU620	KSK6BJ635 ×7	LTF4MB25E ×8	LTF3KD507 1セット
N 拡張天板金具	O ボルト(M6×16mm)	P ランドセルハンガー	Q ボルト(M6×16mm)	R ボルト(M6×90mm)				
SZC2LKSUK ×2	KSK6BU615 ×6	TIT4KFRAN ×1	KSK6BJ616 ×2	KSK6BU690 ×2				

※枠内の9桁表記は、部品品番となります。

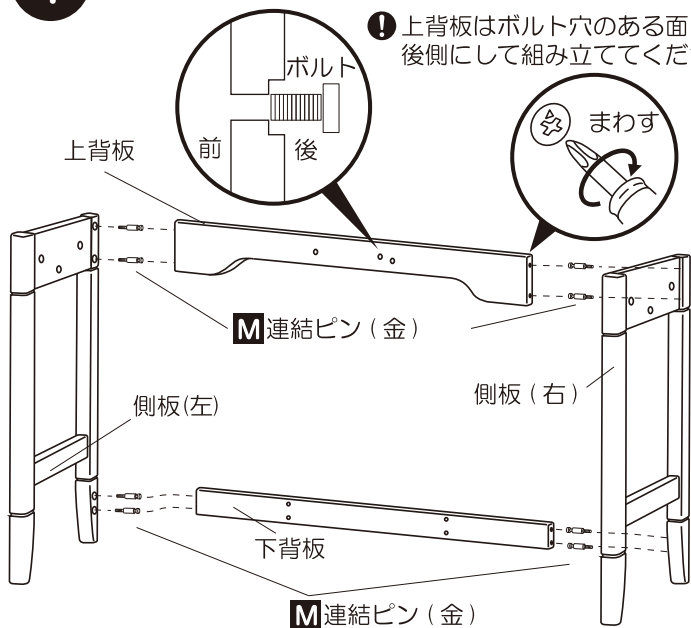
※連結ピンが2種類(2色)付属しております。説明書に従い間違えないようお取付けください。

- ⚠ 小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
 → お子様が飲み込むことがあります。
 スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。
 ⚠ 組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。
 → 部品の紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

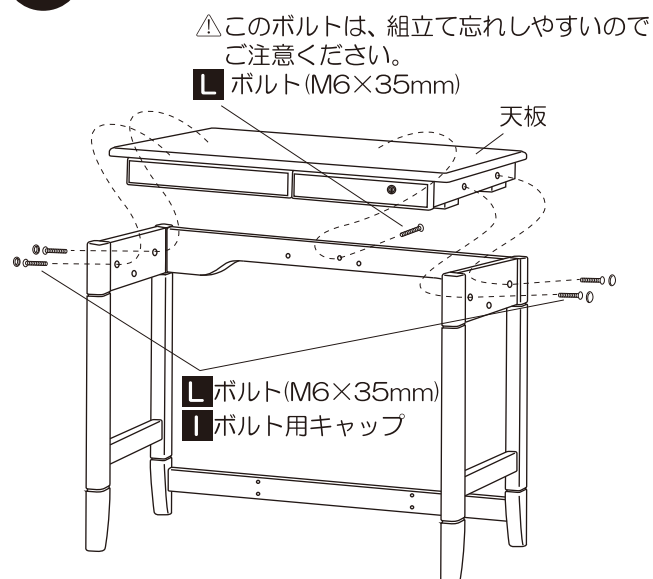
STEP1、STEP4、STEP5の場合

※STEP2、STEP3の場合はP4へ進んでください。

1 側板と背板の取付け



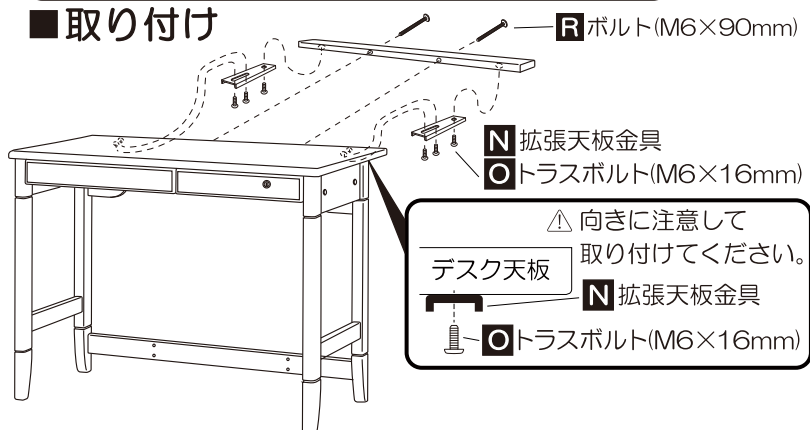
2 天板の取付け



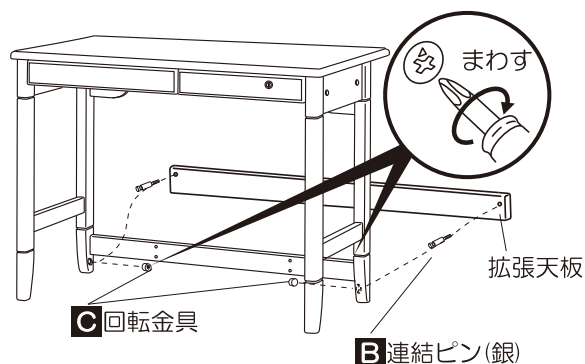
③ 拡張天板の取り付け・収納

△ STEP1の場合は拡張天板を付けずにご使用ください。
その他のスタイルでは拡張天板を付けても、収納してもご使用いただけます。

■ 取り付け



■ 収納



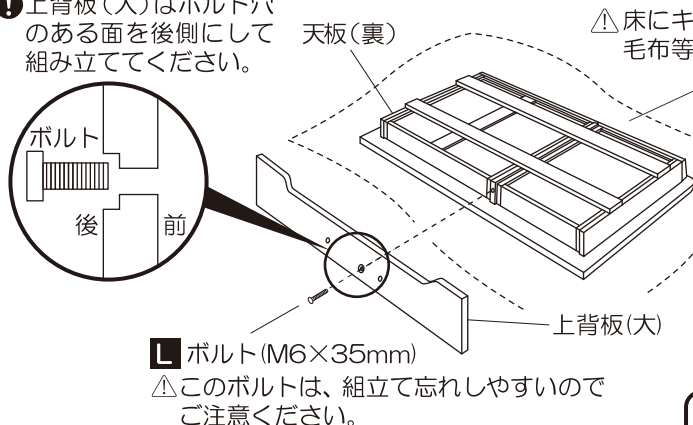
STEP2・STEP3の場合

※STEP2・STEP3のスタイルでご使用される場合は、まず拡張天板を取り付けて天板を広くして使用するか、収納して天板面をコンパクトにして使用するか決めてから組立て作業を行ってください。

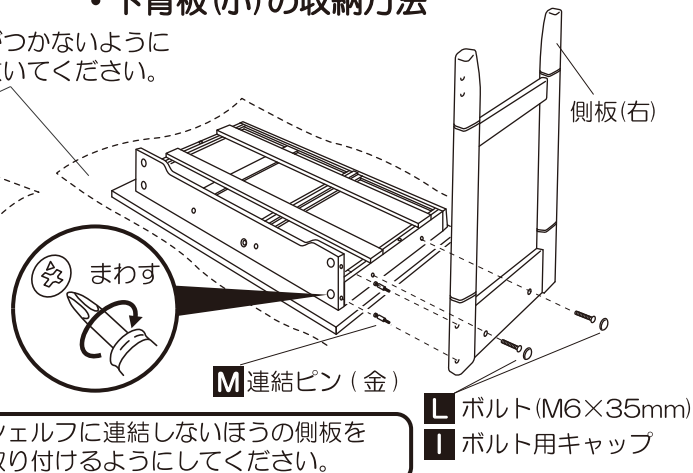
※ここでは、デスクの左がシェルフになる場合の説明となっています。(P1のSTEP2・STEP3の図) 右がシェルフにしたい場合は、この図を反転させて組立ててください。

1 天板と上背板(大)との取り付け

① 上背板(大)はボルト穴のある面を後側にして組み立ててください。

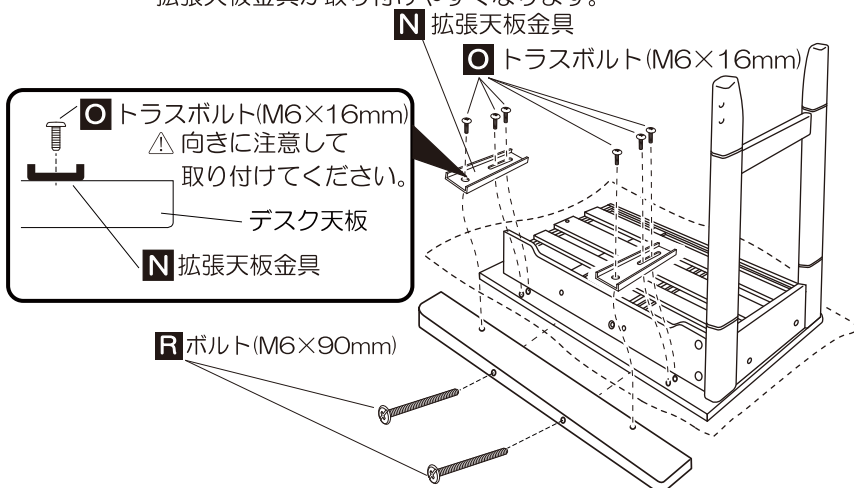


2 天板、上背板(大)と側板との取り付け ・下背板(小)の収納方法



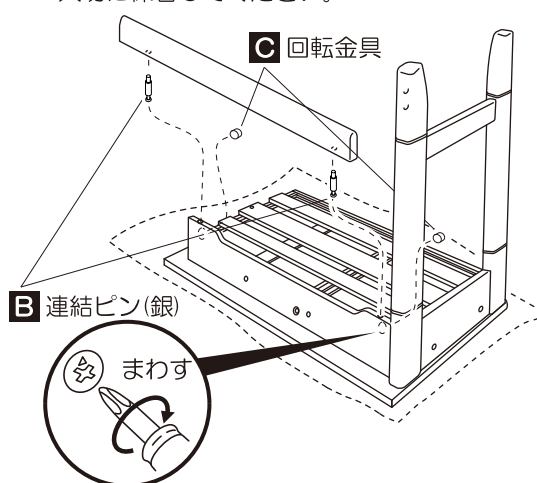
3 ○ 拡張天板の取り付け

※拡張天板を取り付ける場合は側板を背板に取り付ける前に、取り付けてください。
→拡張天板金具が取り付けやすくなります。

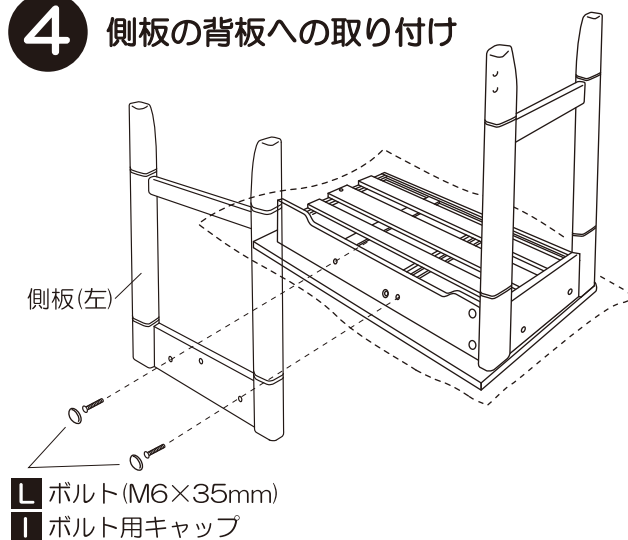


○ 拡張天板の収納

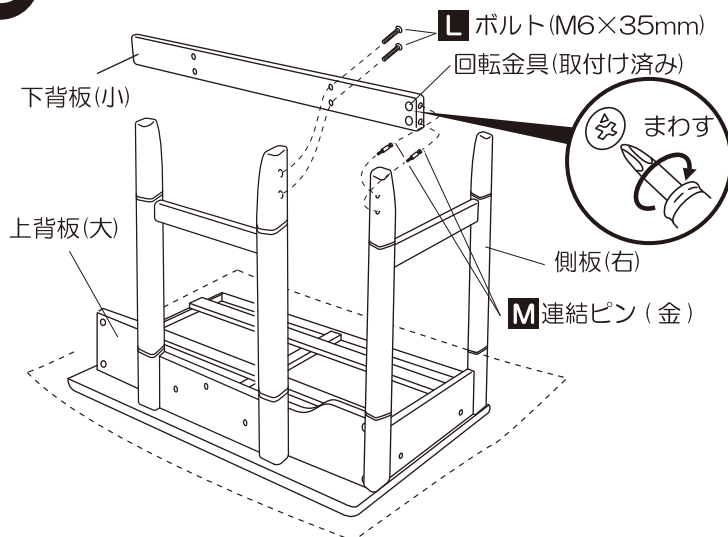
※拡張天板を収納する場合、拡張天板金具は使用しません。
→大切に保管してください。



4 側板の背板への取り付け



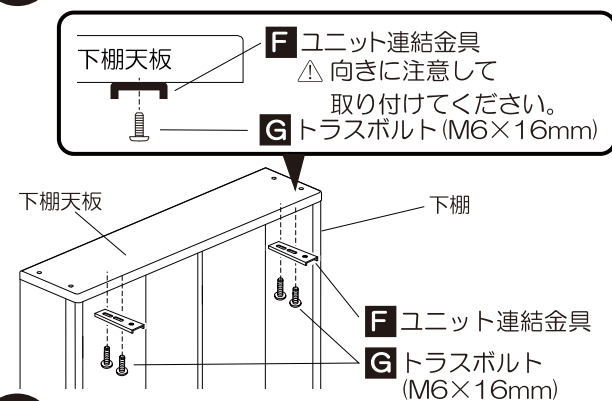
5 下背板(小)の側板・背板への取り付け



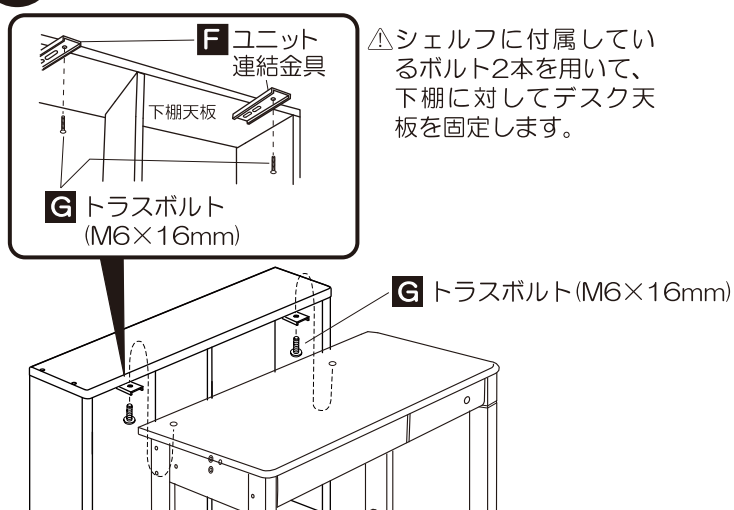
3 デスクとシェルフの組付け方法

STEP1の場合

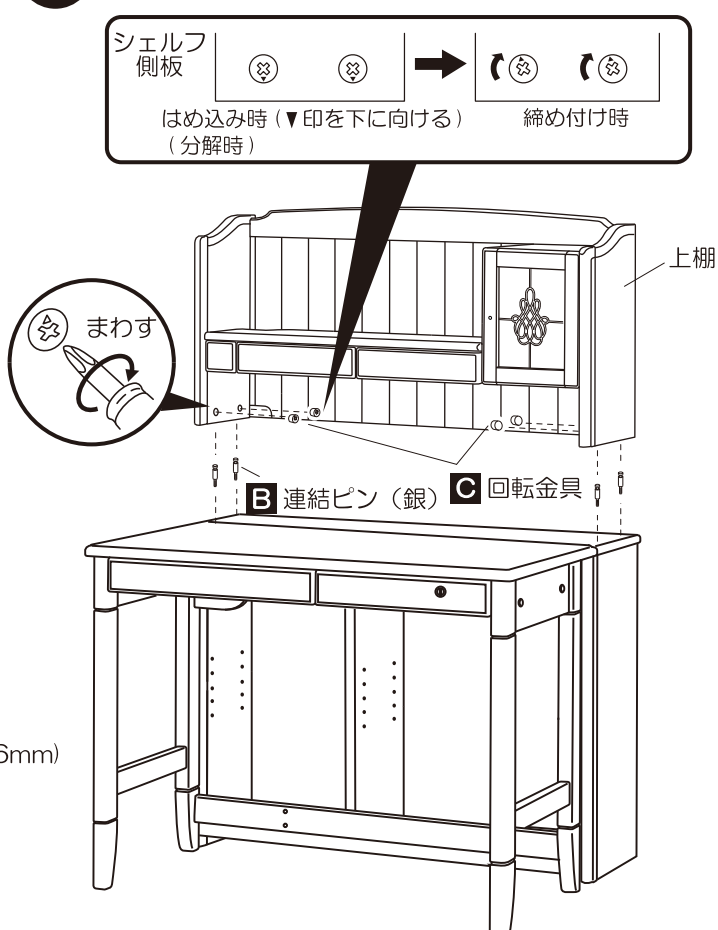
1 ユニット連結金具の取り付け



2 下棚とデスクの組み付け



3 上棚と下棚の組み立て

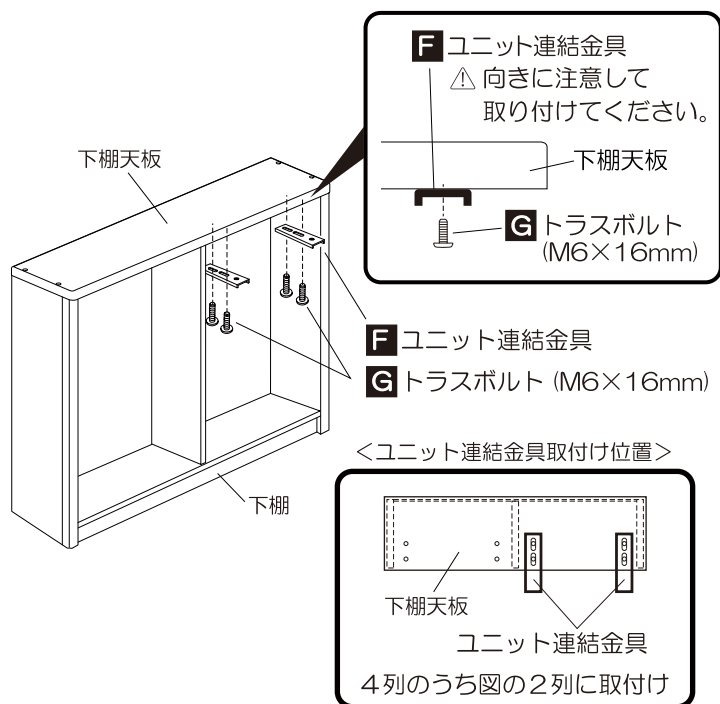


STEP2・STEP3の場合

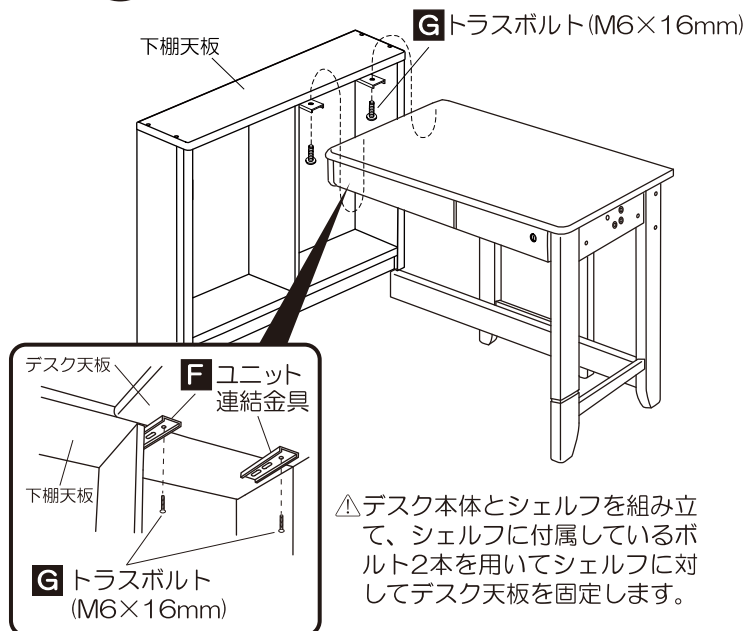
※ここでは、デスクの左がシェルフになる場合の説明となっています。(この真下の図)
右がシェルフにしたい場合は、この図を反転させて組立ててください。

■拡張天板を取り付けていない場合

① ユニット連結金具の取り付け

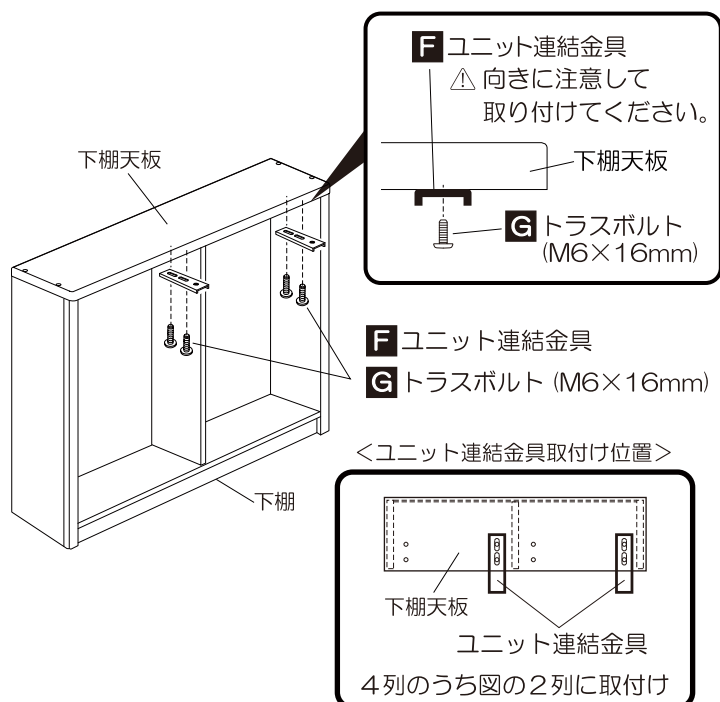


② 下棚とデスクの組み付け

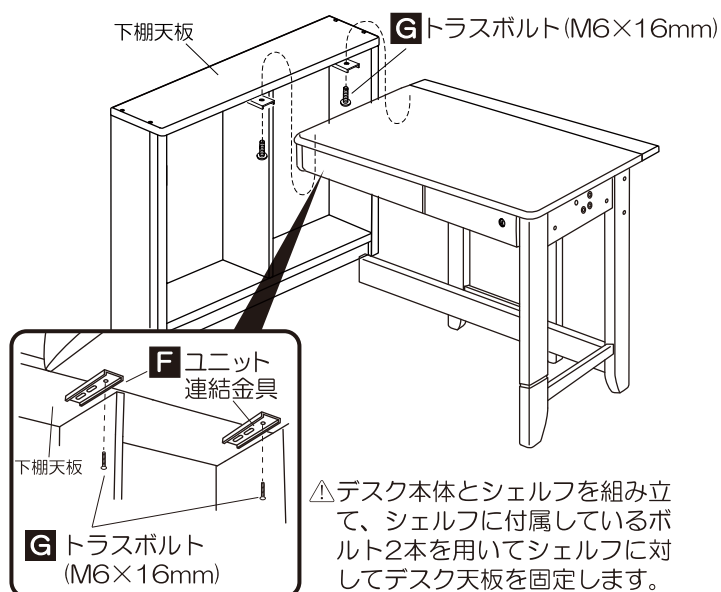


■拡張天板を取り付けている場合

① ユニット連結金具の取り付け

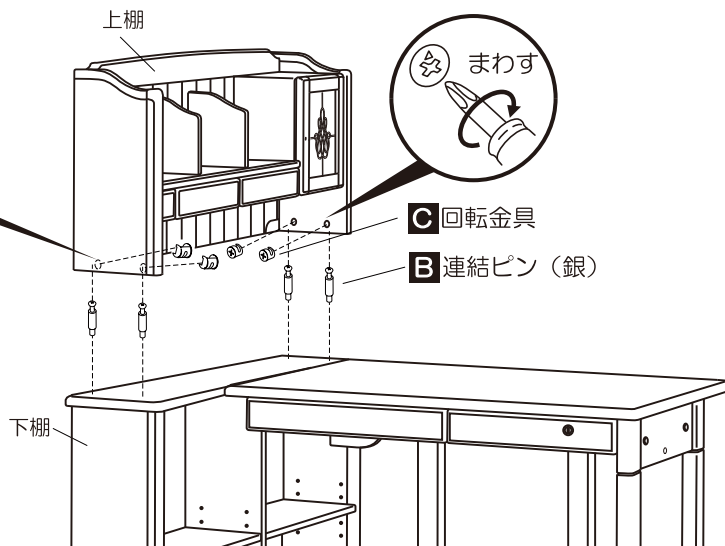
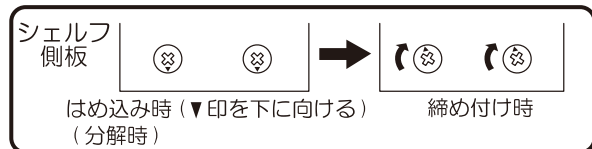


② 下棚とデスクの組み付け



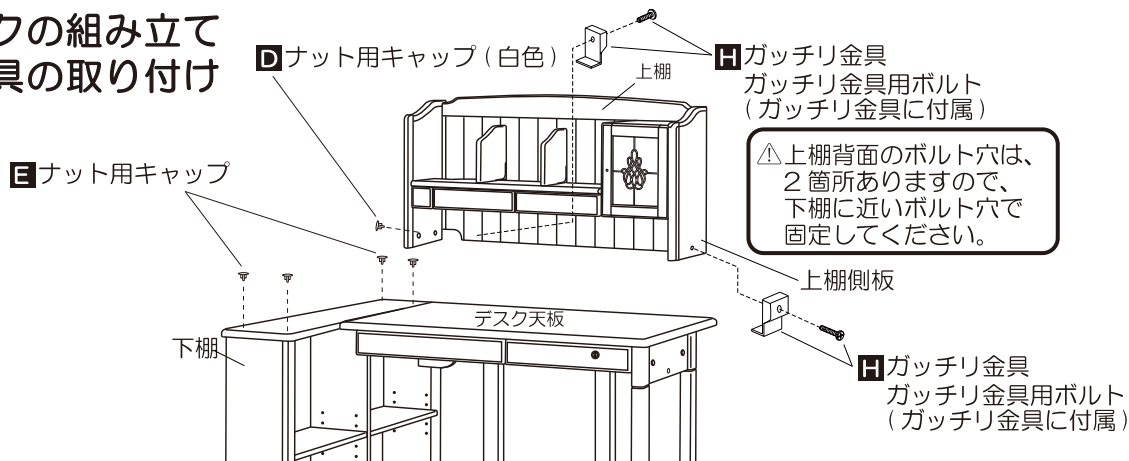
STEP2の場合

■上棚と下棚の取り付け



STEP3の場合

■上棚とデスクの組み立て ■ガッチリ金具の取り付け

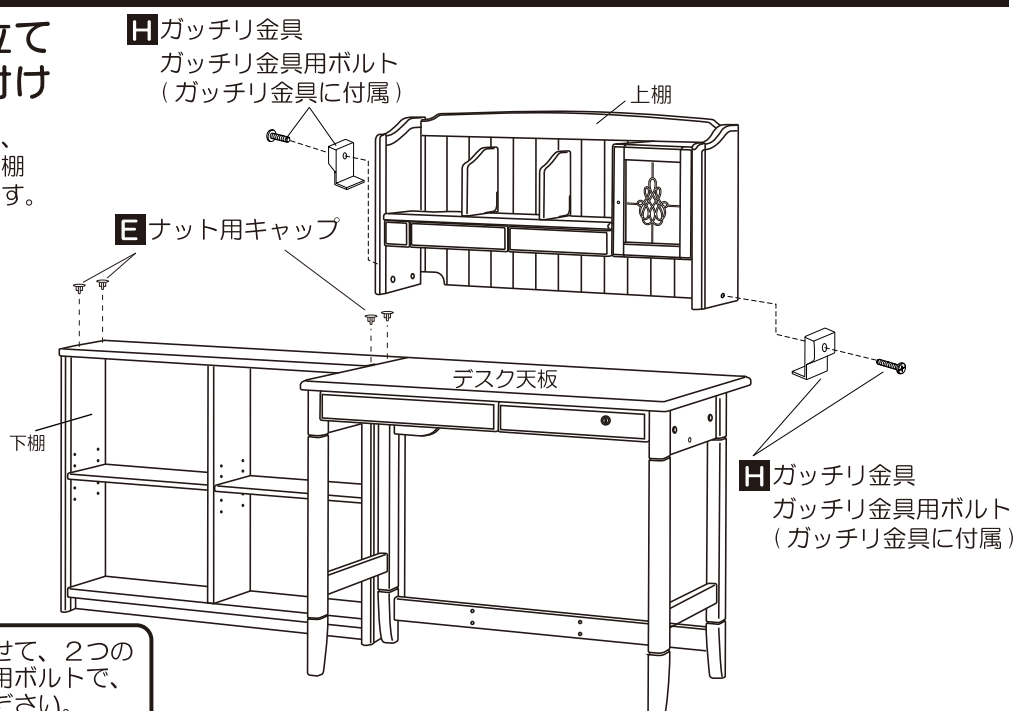


△組立て終わってから最後にもう一度上棚側板と背板に使用した
H ガッチリ金具を増し締めししっかり固定してください。

STEP5の場合

■上棚とデスクの組み立て ■ガッチリ金具の取り付け

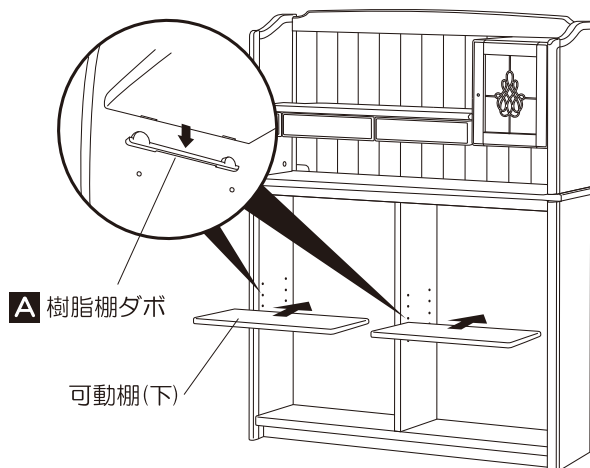
※デスクの拡張天板を取り付けても、
取外してもどちらの状態でも、上棚
を乗せ、組み立てることができます。



△上棚の左右側面のボルト穴に合わせて、2つの
H ガッチリ金具とH ガッチリ金具用ボルトで、
デスク天板としっかり固定してください。

4 可動棚の取付け方法

■下棚への可動棚の取り付け



○可動棚の耐荷重は 15 kg です。
→ 15 kg 以上のものを乗せると破損やケガの原因になります。

○引出しの耐荷重は 1 kg です。
→ 1 kg 以上のものを入れるとシェルフが倒れたり破損やケガの原因になります。

5 可動仕切板の取付け方法

■シェルフ上棚への取付け方法

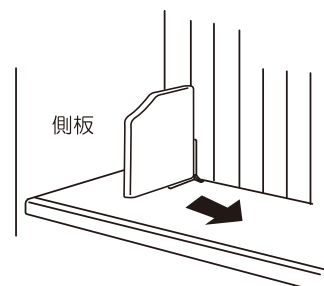
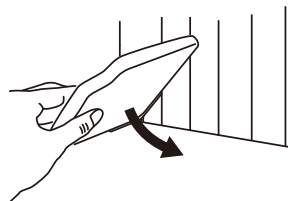
※可動仕切板の下棚への取り付けはできませんのでご注意ください。



① シェルフ上棚固定棚の後角のかき取り部分に樹脂パーツを寝かせた状態で差し込んでください。

② 差し込んだ状態で着脱可動仕切板を垂直におこなして固定棚にはめ込んでください。

③ 横にスライドさせて使用してください。



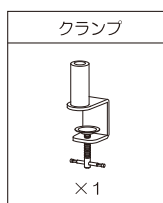
6 ライトの取付け方法

※ライトの使用・取付けについては、ライトに付属の取扱説明書も併せてご参照ください。

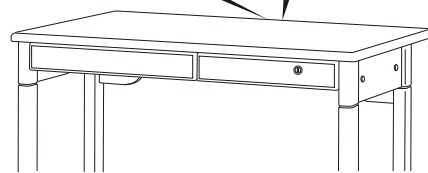
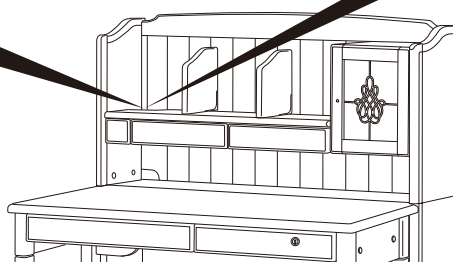
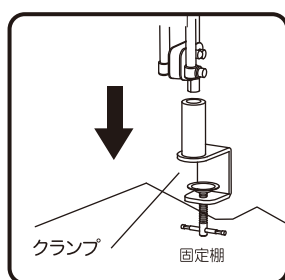
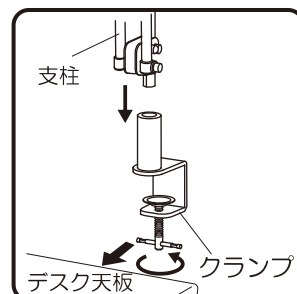
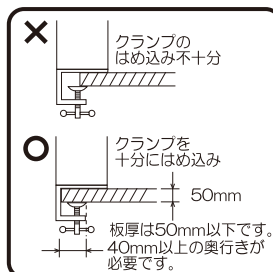
STEP1・3・5の場合

※上棚の固定棚のカキトリ部分に、照明器具のクランプを固定し、照明器具を取り付けてください。

■ライト付属品



○ライトを付けて使用する場合、シェルフを単独で使用しないでください。デスクとシェルフを連結した状態でご使用ください。
→ 転倒し、火災・ケガ・破損の原因になります。



7 ランドセルハンガーとカバンフックの取付け方

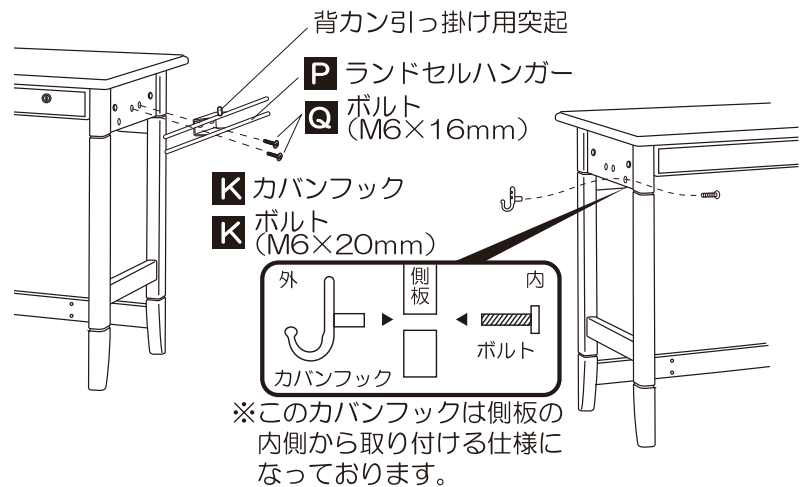
①左右の側板いずれかに、**P** ランドセルハンガーまたは**K**カバンフックを左右どちらかの側板にそれぞれの専用ボルトを用いて取り付けてください。

※**P** ランドセルハンガーは、背カン引っ掛け用突起上になるようにして取り付けてください。

②**P** ランドセルハンガーを取付けた側板と反対の側板のボルト穴には **D** ナット用キャップ(白色)をはめ込んでください。
K カバンフックを取付た側板と反対の側板の穴には、**J** 穴かくしキャップをはめ込んでください。

※**P** ランドセルハンガーの使用方法については別紙で付属しております取扱説明書の、【ランドセルハンガーの使用方法】をご覧ください。

③ランドセルハンガーとカバンフックの耐荷重は 10 kg です。
 →10 kg 以上のものを掛けると破損やケガの原因になります。



8 ワゴンの組立て方法

※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

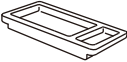
■キャスターの取り付け

①地板の裏にキャスター4個を差し込んでください。前側には、ストッパー付きキャスター（2個）を取り付けてください。

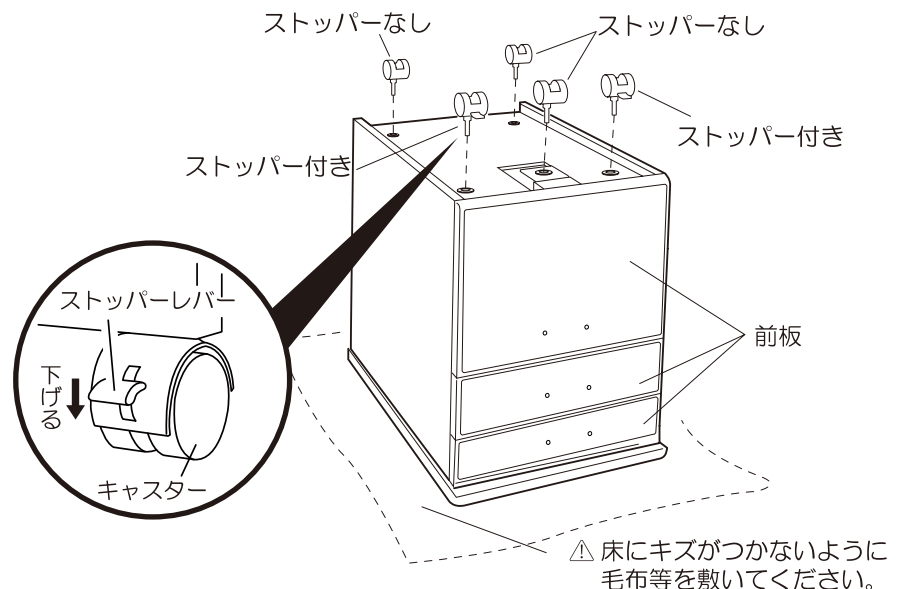
②下段引出しの下のカスター取付け穴に、キャスター（ストッパーなし）1個をしっかりと差し込んでください。

●ワゴンはキャスターにより、自由に移動できます。

●移動を止めたい時は、ワゴンの前方両端のキャスターのストッパーレバーを押し下げてください。

ワゴン付属部品		
キャスター (5 個入り)	ベントレー	仕切板 (下引出し用)
SZC9WC94G		
		
×1 セット	×1	×2
W 引出し取手	X 引出し取手固定用ボルト	
DRK8TO75C	DRK8BJ418 (M4×18mm)	
		
×3	×6	

△キャスター1セットは、ストッパー付きが2個、ストッパーなしが3個となります。



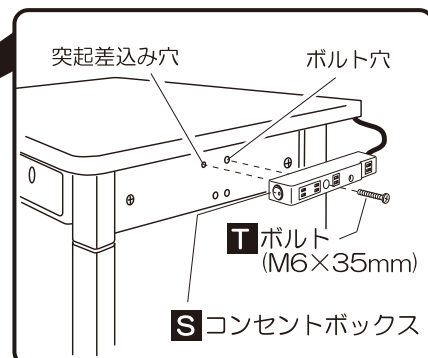
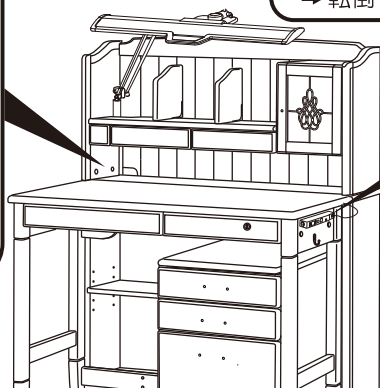
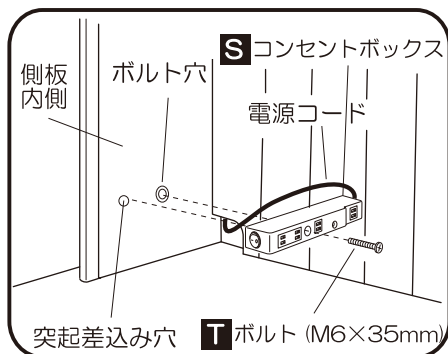
9 コンセントの取付け方法

△コンセントは上棚の側板内側左右、デスク側板左右のいずれかに取り付けることができます。

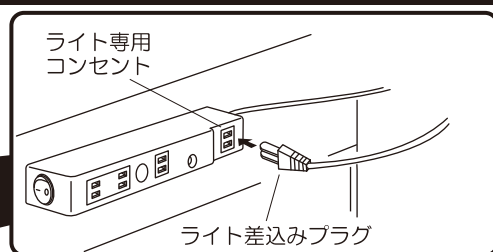
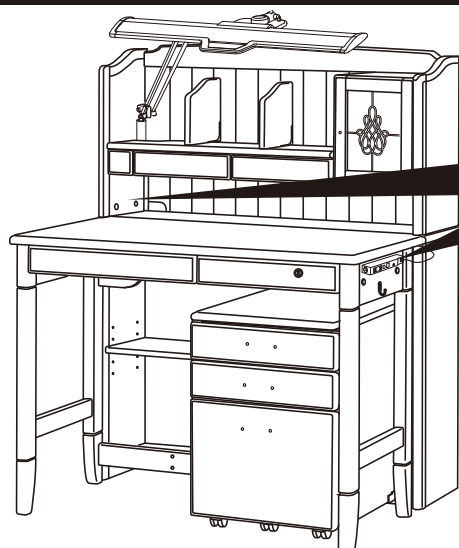
コンセントボックスを取付けない箇所の突起差込み穴には**J**穴かくしキャップを、ボルト穴には**D**ナット用キャップ（白色）をはめ込んでください。

○コンセントボックスを付けて使用する場合、シェルフを単独で
使用しないでください。デスクとシェルフを連結した状態
でご使用ください。

→転倒し、火災・ケガ・破損の原因になります。



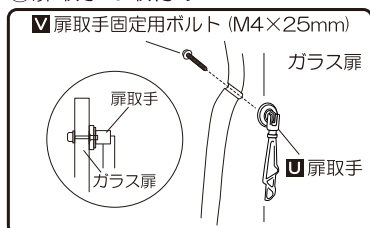
10 ライトとコンセントの結線



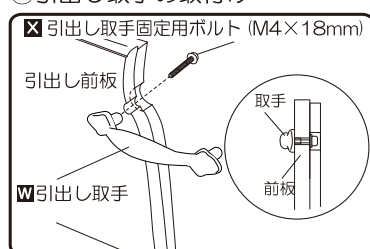
△コンセントボックスの一番奥のコンセント
にライトの差込みプラグを差し込んでくだ
さい。
ライト専用コンセント以外のコンセントに、
ライトの差込みプラグを差し込んだ場合コ
ンセントボックスのスイッチでのライトの
点灯・消灯はできません。

11 取手の取付け方法

①扉取手の取付け

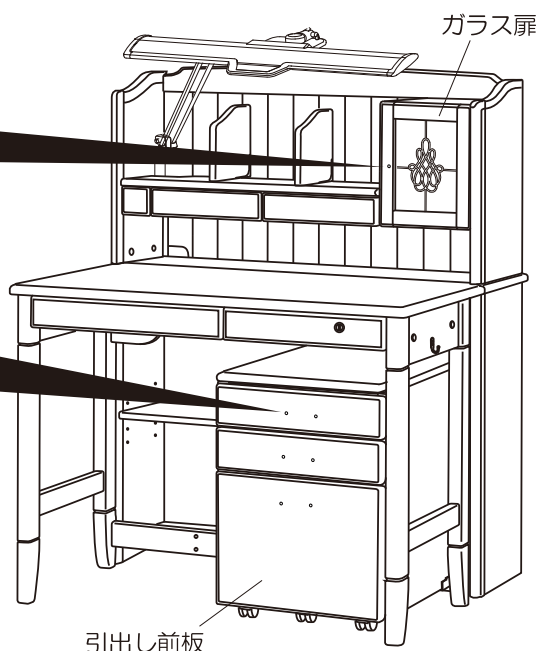


②引出し取手の取付け



○取手を持って動かしたり、持ち上げたり
しないでください。

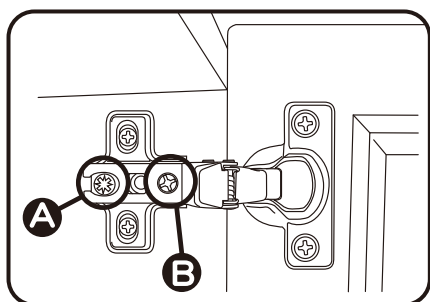
→転倒してケガや、破損の原因になります。



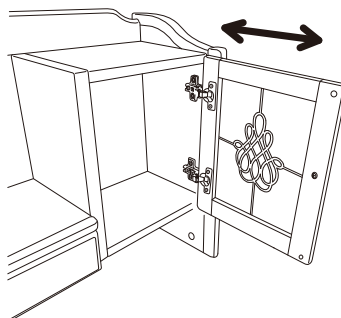
①ガラス扉を開け、ガラス扉の後
ろから**V**扉取手固定用ボルトを
穴に通し**U**扉取手を取付けてく
ださい。

②ワゴン引出しを開け、引出し前
板の後ろから**X**引出し取手固定
用ボルトを穴に通し**W**引出し取
手を取付けてください。

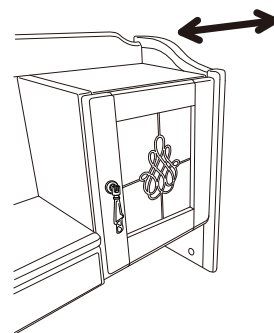
12 扉の調整方法



Ⓐのボルトをドライバーでゆるめると、扉を前後方向に微調整できます。調整後、またボルトを締め付けてください。



Ⓑのボルトをドライバーで回転させると扉を左右方向に微調整できます。



分解と組替え方法

- 引越しなどで分解する必要がある場合は、この組立説明書の表紙のイラストのどのスタイルになっているかを確認いただき、そのスタイルの組立て方法の内容をよくお読みいただき、分解してください。
- スタイルを組替えする場合は、この組立説明書の表紙のイラストのどのスタイルになっているかを確認いただき、そのスタイルの組立て方法の内容をよくお読みいただきながら、分解していただき、さらに表紙のイラストのどのスタイルにするかを決定のうえ、そのスタイルの組立て方法の内容をよくお読みいただき、組立てしてください。
- 分解や組替えの際には、部材や部品を紛失しないよう、十分注意してください。
- 分解や組替えがわかりにくい場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社お客様相談室にご相談ください。
- 組替え方法については、弊社ホームページに詳細を記載している場合がありますので、組み替えの際には一度ご確認ください。<http://kagu.koizumi.co.jp/>

コイズミ学習デスク保証書

< 無料修理規定 >

1. 組立説明書、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って**正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理**をさせていただきます。
 - ① 無料修理をご依頼になる場合には**商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。**
 - ② お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にできない場合には下記のご相談窓口へご連絡ください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
 - ③ 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障および損傷
 - ④ 消耗品の消耗、又はそれによる故障
 - ⑤ 本書のご提示がない場合
 - ⑥ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き換えた場合
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

* ご販売店様へ

必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。
この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品番	SDF-416WWNK		(お願い) お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保管してください。
お客様	お名前		
	ご住所 〒		
	電話番号 () -		
お買い上げ日		販売店名・住所・電話番号	
年 月 日			
保証期間 (お買い上げ日より)			
3 ヶ年			

お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◇ お客様相談室 ☎550-0011

大阪市西区阿波座 2 丁目 1 番 1 号 大阪本町西第一ビルディング 2F ☎06(6535)9865

コイズミファニテック株式会社

☎550-0011 大阪市西区阿波座 2 丁目 1 番 1 号 大阪本町西第一ビルディング 2F

所在地、電話番号は変更になることがあります。あらかじめご容赦ください。